

# 木造住宅低コスト耐震補強のすすめ



半田市

建設部建築課

南海トラフ大地震発生時における木造住宅の倒壊を防ぐために、「耐震改修工事」は重要です。

最近の耐震改修工法では、従来から用いられている在来工法に加え、様々な工法が実用化されており、建物の特徴や所有者の希望に合わせて工法を選ぶことができるようになってきました。このようななか、工事費負担の軽減などに有効な「低コスト耐震補強」について、いくつかの事例をご紹介します。

## 窓や外壁をそのままに補強



窓を塞がずに、外壁もそのまま、鋼材のブレースを外部から施工



室内でも設置可能

【事例】評価番号 W-O13.3 耐震補強工法「アイワン」

## 換気扇などの小開口部もそのまま補強



小さな開口部をそのままに耐力の向上を確保

【事例】評価番号 A-001.2 構造用合板を用いた在来補強工法

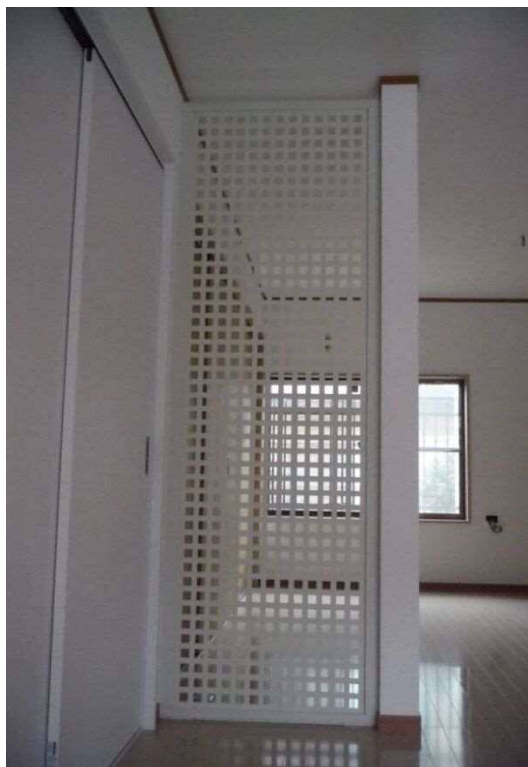
## 天井や床を剥がさないで補強



天井材や床材を撤去せず、アルミアングルを受材として柱に留め、構造用合板をアルミアングルにビス留める方法

【事例】評価番号 A-006 部分開口構造用合板補強工法「真壁上下あき」

## 通風や採光を確保したい



リビングなどの室空間内での補強の際に、通風や採光を確保した補強方法

【事例】評価番号 W-019b 透光型耐力壁「パンチくん」

## 押入内の補強



押入れ内の補強は解体箇所が限定されるため復旧が低コストで可能  
X方向・Y方向を効率よく補強

その他にも、様々な工法があります。耐震改修をご検討中の方は、是非愛知建築地震災害軽減システム研究協会の「木造住宅低コスト耐震補強の手引き」(<http://www.aichi-gensai.jp/guidebook.html>)を参考にして耐震改修をすすめてみましょう。

お問い合わせ先 半田市建設部建築課

〒475-8666 半田市東洋町2丁目1

TEL 0569-84-0671 / FAX 0569-23-6061

E-mail: [kenchiku@city.handa.lg.jp](mailto:kenchiku@city.handa.lg.jp)